

負担金検証調書【令和4年度交付分】

1 負担金の予算決算等について

負担金の名称	近世城郭群世界遺産登録推進会議準備会 負担金		市の担当部課	教育部 歴史まちづくり課		問い合わせ先	0568-44-0354	
負担金の金額	予算額	1,609,000 円	当初交付額	1,609,000 円	決算額	1,609,000 円	前年度決算額	1,609,000 円

2 負担金の交付先について

交付先の状況	名称	近世城郭群世界遺産登録推進会議準備会	(法人格の有無)	無	代表者	近世城郭群世界遺産登録 推進会議準備会 会長 小西敏章	所在	松本市
	構成団体	犬山市、松江市、松本市						
	設置の根拠	近世城郭群世界遺産登録推進会議準備会規約						
	意思決定の方法	会長が会議を招集し、審議の上決定する。						
事務局の体制等	所在	松本市文化観光部文化振興課			代表者	松本市文化観光部長		
	事業資金の管理責任者	松本市文化観光部長			事業資金の管理者	松本市文化観光部文化振興課		
	契約、支出 決裁の方法	(事務局が市である場合) 市のルールに準じているか？		完全準拠でない 場合の内容等				
		(事務局が市でない場合) 具体的に記述	近世城郭群世界遺産登録推進会議準備会規約に基づき招集された近世城郭群世界遺産登録推進会議準備会において審議し、負担金額等を決定する。会計監査は監事である松江市が実施している。決定された負担金について、事務局より手続き書類が送付され、会計事務で処理する。				証拠書類の有無	有
事業資金等の保管方法	事務局(松本市文化観光部文化振興課)が金融機関に預け入れている(預金通帳と印鑑は管理責任者が保管)。							

3 負担金の対象となる事業等について

事業内容 (事業の全体像)	世界遺産及び城郭建築の専門家で構成するワーキンググループを開催し、犬山市・松本市・松江市の三市で、国宝五城を中心に、天守による世界文化遺産への複合資産登録を目指すための学術的な検討を進める。 (令和4年5月31日、10月21日、令和5年1月23日開催) 近世城郭群世界遺産登録推進会議準備会を開催し、世界遺産登録に係る事務的な内容を確認するとともに、今後の方針等の検討を行う。(令和4年5月12日開催)
(犬山市の役割)	近世城郭群世界遺産登録推進会議準備会の副会長として、準備会に出席、審議するとともに、議決に係る意見を表明する。ワーキンググループの審議に参加し、構成市として検討に必要な情報提供を行う。犬山市が支出した負担金は、ワーキンググループ支援業務委託、ワーキンググループ委員の報償及び旅費等に活用された。
事業実績 (具体的な手法)	6月、3月に犬山市、松本市、松江市の3市長による懇談を実施し、認識を共有するとともに今後の方向性を確認することができた。 3市長による姫路市への表敬訪問を行い、3市が国宝5城による「近世城郭の天守群」で世界遺産登録を目指していることについて姫路市長の理解を得ることができた。 ワーキンググループの委員と海外(フランス)の専門家をオンラインで結び、「近世城郭の天守群」提案書に対する意見交換会を開催して、外国人から見た「近世城郭の天守群」の評価を確認することができた。
負担金を交付して市が得たメリット	単独での世界遺産登録は事実上不可能であり、5城での登録を見据えてまずは3城で取組みを進めることに対して専門家、文化庁から一定の評価を得ることができている。 負担金を交付し近世城郭群世界遺産登録推進会議準備会として取り組むことで、事務及び事業費の軽減に貢献した。

4 負担金の交付先における収支等について

犬山市負担金額(当初支出額)	1,609,000 円	精算の有無	無	精算(返還)額	0 円	精算後の負担金の額	1,609,000 円
負担金の対象となる全体事業費(精算がある場合は精算前の額)	収入額	11,953,455 円	支出額	6,836,703 円	余剰額	5,116,752 円	
構成員の負担割合(根拠)	均等割(500千円)+残額を人口割 犬山市1,609千円、松江市3,547千円、松本市4,097千円						
余剰額が発生した場合の取扱い	近世城郭群世界遺産登録推進会議準備会の審議を経て、次年度に繰り越し					繰越額	5,116,752 円
交付先における収入の状況(精算前の額)	各市の負担金額(犬山市1,609,000円、松江市3,547,000円、松本市4,097,000円)、預金利息75円						
交付先における 支出の状況	項目	予算(当初支出時の想定)		決算(実績)			契約の方法、相手方等
		積算等	金額	積算等	金額		
	報償費	委員謝礼(20,200円*WG委員4名*3回)、提案書(英訳版)作成謝礼	350,000 円	委員謝礼(20,200円*WG委員4名*3回)	242,400 円		
	費用弁償	勉強会講師旅費、3市市民交流会旅費、WG委員旅費	500,000 円	3市市民交流会旅費、WG委員旅費	250,500 円		
	普通旅費	先進地視察、関係自治体への依頼等のための出張旅費	1,916,542 円	先進地視察、関係自治体への依頼等のための出張旅費	1,394,580 円		
	印刷製本費	天守群OUV「パンフレット」印刷製本費	1,200,000 円	海外専門家の意見反映できず	0 円		
	委託料	①WG運営支援業務 ②新規調査業務	7,800,000 円	①ワーキンググループ運営支援業務 ②ワークショップ通訳支援業務 ③通訳支援業務	4,811,400 円	①~③とも随意契約 ①(株)文化財保存計画協会 ②(株)文化財保存計画協会、 ③(株)サイマル・インターナショナル	
	事務局費	振込手数料	2,000 円	振込手数料(880円*1件)	880 円		
	予備費	書籍購入、消耗品費、手数料	215,458 円	書籍購入、消耗品費、手数料	136,943 円		
	合計		11,984,000 円		6,836,703 円		
積算がない場合の特記事項							